

自主調査結果のご案内

## 2025 旅行と国の好意度に関する10ヵ国調査

日本、中国、タイ、インド、サウジアラビア、アメリカ、  
ドイツ、イギリス、南アフリカ、ブラジル

合同会社 サーベイマイ

2025年2月

# 調査概要

**対象国:全10ヵ国 日本、中国、タイ、インド、サウジアラビア、アメリカ、ドイツ、イギリス、南アフリカ、ブラジル**

**対象者条件:20-59歳の対象国に住んでいる一般男女**

**質問数:10問**

**回収数、割付:下記通り**

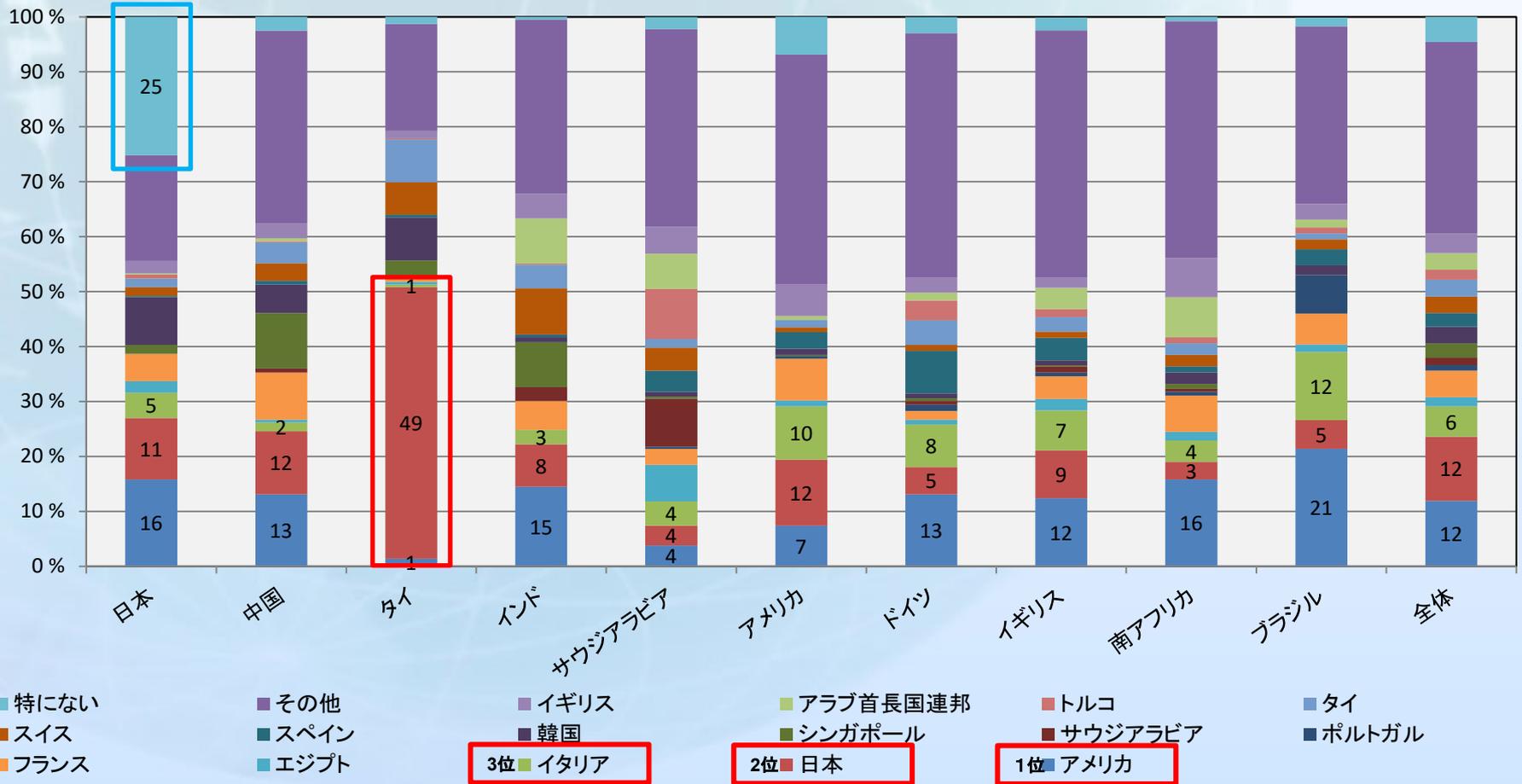
	日本	中国	タイ	インド	サウジアラビア	アメリカ	ドイツ	イギリス	南アフリカ	ブラジル	合計
<b>男性</b>	219	218	225	220	219	217	223	219	221	217	2198
20-29	58	53	62	57	53	54	58	54	57	53	559
30-39	53	54	55	53	56	54	55	54	56	55	545
40-49	54	54	51	55	55	57	55	56	54	56	547
50-59	54	57	57	55	55	52	55	55	54	53	547
<b>女性</b>	218	226	212	221	231	218	219	218	217	226	2206
20-29	55	55	53	58	55	54	56	55	55	62	558
30-39	54	54	53	55	65	54	54	55	54	56	554
40-49	55	56	53	54	57	56	55	56	55	53	550
50-59	54	61	53	54	54	54	54	52	53	55	544
<b>総計</b>	437	444	437	441	450	435	442	437	438	443	4404

**調査期間:2025年1月2日-1月7日**

**調査実施主体:合同会社サーベイマイ**

総じてアメリカ、日本、イタリアへの旅行意向が高い。  
特に日本はタイから圧倒的な支持を受けている。日本は特にない層が最多。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。(OA→AC)



## 人気の訪問先：アメリカ、韓国、台湾。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



アメリカ (USA):

理由: 「NBA観戦」「ハワイ訪問」「リゾート」「文化的発展」など多様な理由。

傾向: スポーツ観戦やエンターテインメント、気候、観光地(特にハワイ)が主な目的として挙げられている。

韓国 (South Korea):

理由: 「食文化」「近さ」「興味」「家族の影響」。

傾向: 日本からの地理的な近さや韓国料理、K-POP文化が理由として目立つ。

台湾 (Taiwan):

理由: 「近さ」「親日的」「食文化」「政治的安定」。

傾向: 地理的な近さと食文化への期待、親日的なイメージが理由として挙げられている。

フランス (France):

理由: 「美食」「芸術」「ファッション」。

傾向: 美術館やパリなどの洗練された文化を求める回答が多い。

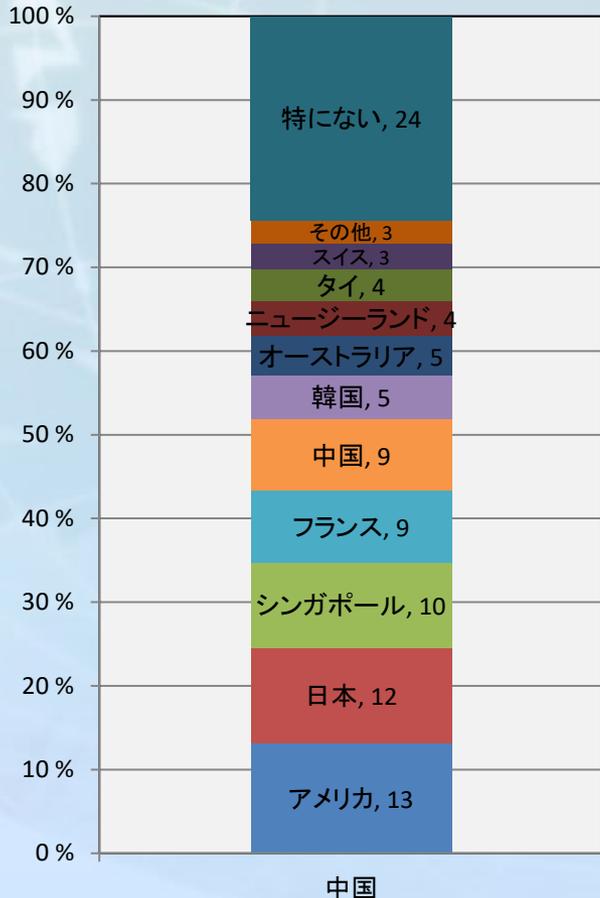
イタリア (Italy):

理由: 「歴史的建造物」「食文化」「世界遺産」。

傾向: 歴史的価値や食文化が強い関心を集めている。

## 人気の訪問先：アメリカ、日本、シンガポール。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



アメリカ (USA):

理由:自由、民主主義、文化、NBA観戦、自然景観など。

傾向:アメリカは多様な魅力(自由や発展、観光地)が強調され、特に「自由」や「民主主義」に憧れる回答が目立つ。

日本 (Japan):

理由:文化(アニメ、伝統)、清潔さ、食文化、景観。

傾向:日本への関心は、アニメ文化や清潔な環境などの具体的な要素に基づくものが多い。

シンガポール (Singapore):

理由:綺麗で清潔、先進的、経済発展、多文化社会。

傾向:清潔さや生活環境の良さを理由に挙げる回答が多い。

フランス (France):

理由:ロマンティック、美食、エッフェル塔、芸術。

傾向:「ロマンチック」という表現が頻出し、フランスの文化的、歴史的な側面への関心が強調されている。

韓国 (South Korea):

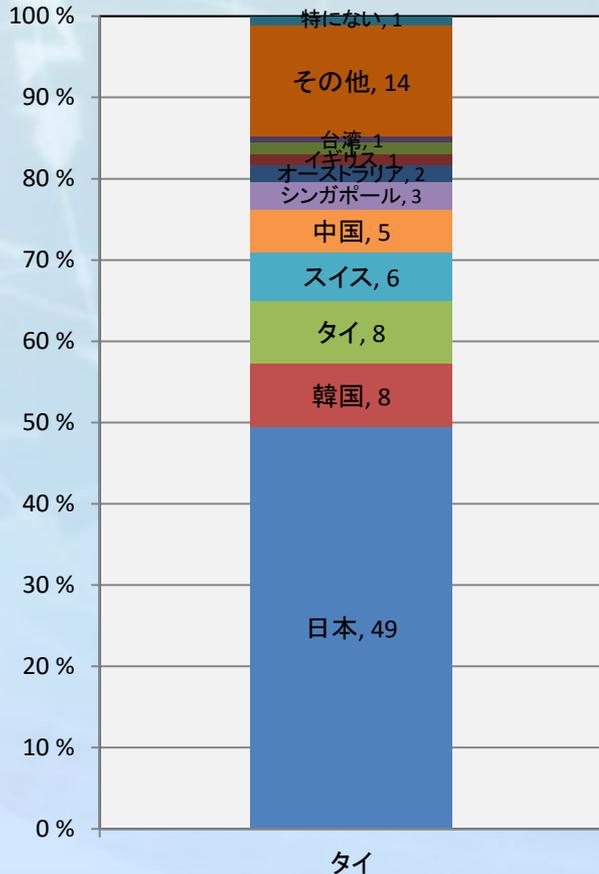
理由:K-POP、ファッション、美容、近さ。

傾向:文化や観光のほか、地理的な近さや手軽さも訪問の理由に挙げられている。

# 旅行意向:タイ(自国を除く)

## 人気の訪問先: 日本、韓国、スイス。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



**日本 (Japan):**

**理由:**自然景観(富士山、桜、雪など)。食文化(和食、デザート、温泉)。清潔で秩序正しい社会。親日的なイメージやフレンドリーな人々。  
**傾向:**回答の半数を占め、日本への興味や魅力を強く感じている。アニメや雪景色への憧れが高い。

**韓国 (South Korea):**

**理由:**K-POPや韓流ドラマ。美容やファッション。近さと手頃な旅行コスト。  
**傾向:**若者を中心にエンターテインメント文化への興味が高い。

**スイス (Switzerland):**

**理由:**美しい自然(山岳風景、寒冷な気候)。静けさや安全性。  
**傾向:**自然を愛する回答者に支持されている。

**中国 (China):**

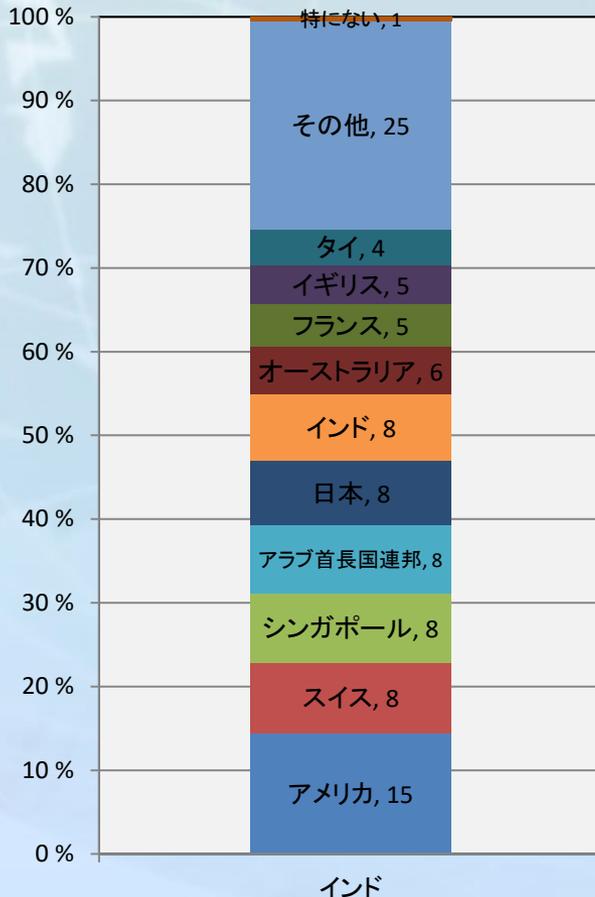
**理由:**歴史・文化体験(万里の長城、故宮博物院など)。本場の中華料理。ファッション・電子機器などの買い物目的。テクノロジーやビジネスの発展。  
**傾向:**近距離で「歴史・文化」「食」「テクノロジー・経済発展」「ショッピング」4つの要素を兼ね備えている。

**シンガポール (Singapore):**

**理由:**清潔さと安全性。多文化社会。ブランド品やショッピングの楽しみ。  
**傾向:**短期間で訪問可能な国としての魅力。

## 人気の訪問先: アメリカ、スイス、シンガポール。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



### アメリカ (USA):

理由:新しい技術、教育、ビジネスチャンス。多文化的な社会と自然の美しさ。親族や友人が住んでいる。世界的な観光地(自由の女神、グランドキャニオンなど)。

傾向:教育、ビジネス、観光の多目的な魅力が強調されている。

### スイス (Switzerland):

理由:アルプスの自然美。静けさと平和。清潔で整然とした環境。

傾向:美しい風景が主要な訪問動機。

### シンガポール (Singapore):

理由:清潔で安全。発展したインフラと観光地。食文化。

特徴:コンパクトで多文化的な魅力を強調。

### UAE (アラブ首長国連邦):

理由:就職・ビジネスの機会。観光とラグジュアリー体験。宗教的な目的。清潔で快適な環境とインフラ。近距離で訪れやすい。

特徴:就職やビジネスのチャンスを求める人が多く、さらにラグジュアリーな観光体験も人気。また、インドとの経済的・文化的な結びつきが強い。

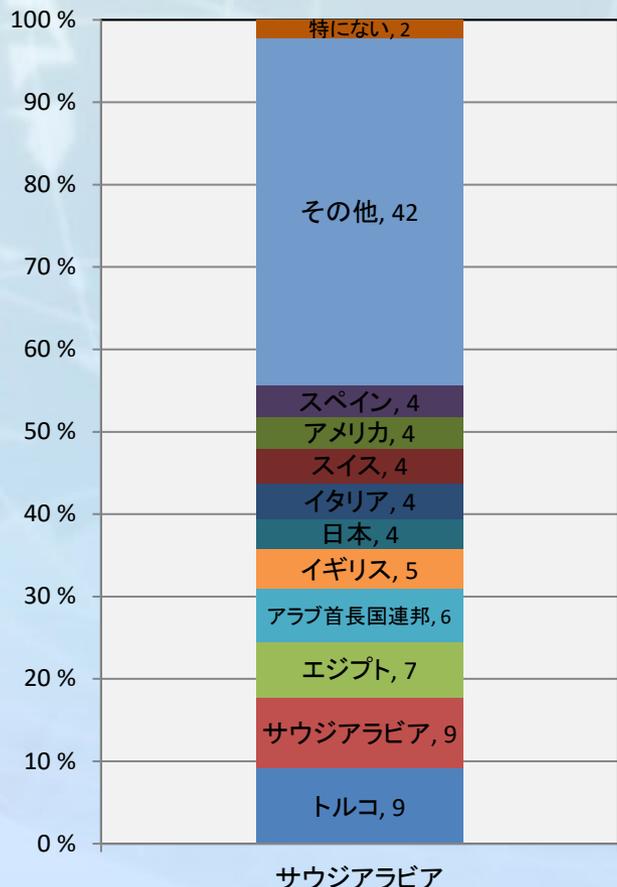
### 日本 (Japan):

理由:文化的遺産(寺院、茶道、アニメ)。自然の美しさ(桜、田舎風景)。技術的進歩と効率的な社会。

傾向:日本文化やライフスタイルへの深い関心が多く見られる。

## 人気の訪問先：トルコ、エジプト、アラブ首長国連邦。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



トルコ (Turkey):

理由:美しい自然。歴史的・文化的な遺産。ショッピングやエンターテインメント。

傾向:文化的、観光的、自然的な魅力が複合的に評価されている。

エジプト (Egypt):

理由:歴史的観光地(ピラミッドなど)。家族や友人がいる。アラブ諸国としての親しみ。

傾向:歴史と文化への興味が主要な理由。

UAE (アラブ首長国連邦):

理由:ショッピング、観光、エンターテインメント。高度なインフラと近代的な都市環境。

傾向:近隣国としての利便性と豪華さが魅力。

イギリス (UK):

理由:観光と歴史的建築。教育・留学。気候と環境。サッカー観戦。ビジネスと投資。文化・ライフスタイル。家族・友人の訪問。

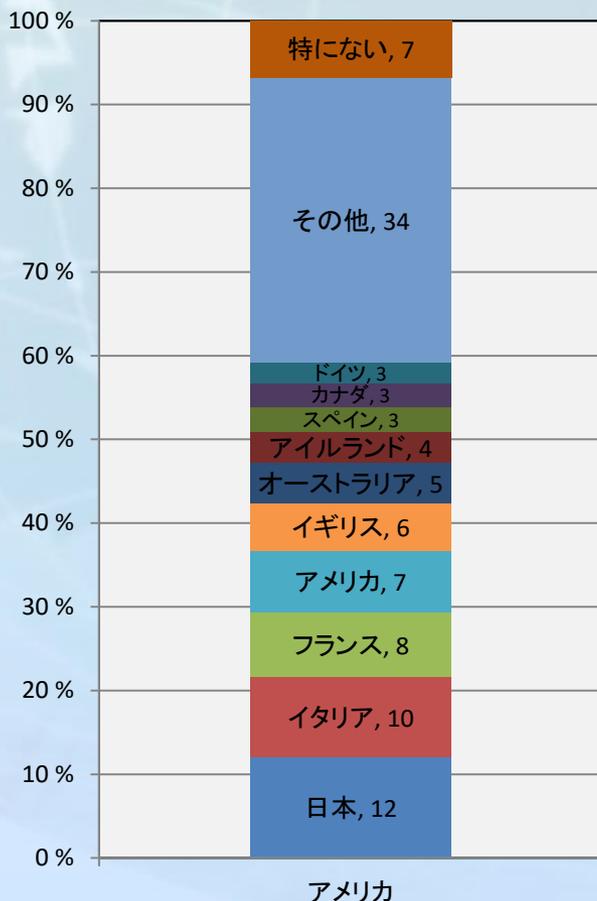
傾向:プレミアリーグ観戦やイギリスの涼しい気候を楽しみたいという理由が特徴的。また、留学やビジネスチャンスを求める人も多い。

日本 (Japan):

理由:科学技術とアニメ。富士山や文化的観光地。規律や自然の美しさ。傾向:技術革新と文化的な魅力が結びついている。

## 人気の訪問先：日本、イタリア、フランス。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



日本 (Japan):

理由: 文化的魅力(アニメ、伝統文化、礼儀)。自然美(富士山、景観)。食文化(寿司、和食)。未来的な都市と技術革新。  
傾向: アニメ文化や歴史的観光地が訪問の主な動機として挙げられる。

イタリア (Italy):

理由: 歴史的遺産(コロッセオ、ヴァチカン)。美食(ピザ、パスタ、ワイン)。美しい風景と豊かな文化。  
傾向: 美食と歴史的建造物を体験したいという意欲が強い。

フランス (France):

理由: パリやエッフェル塔などの観光地。美食とワイン。芸術と文化。  
傾向: ロマンチックなイメージが多くの回答に見られる。

イギリス (UK):

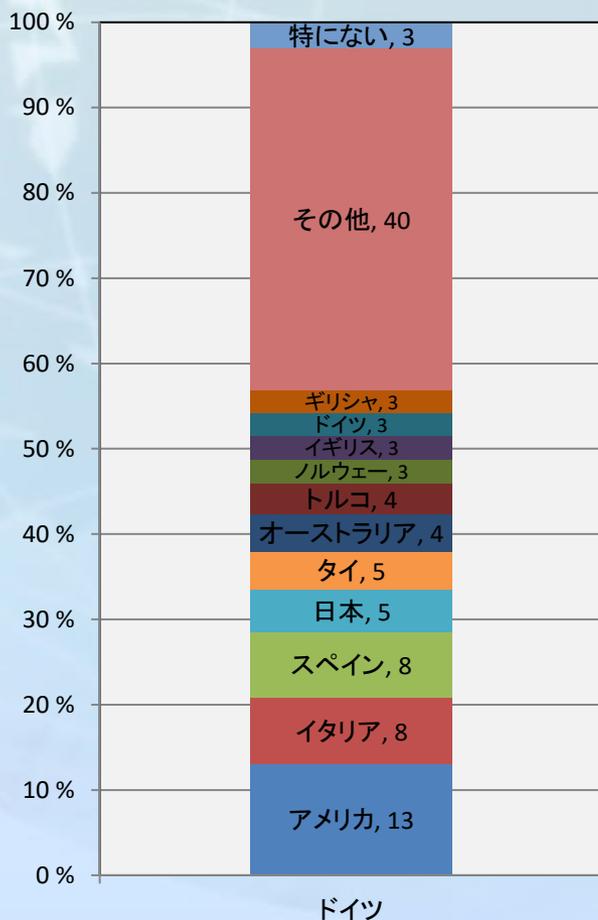
理由: 歴史的観光地(バッキンガム宮殿、ストーンヘンジ)。自然の美しさ(スコットランド、湖水地方)。文化的つながりや遺産。  
傾向: 家系や祖先に関連した訪問理由が目立つ。

オーストラリア (Australia):

理由: 野生生物、自然景観、ビーチ。観光・都市体験。リラックスした雰囲気。スポーツ観戦。  
傾向: 動植物への興味と平和な環境を求める回答が多い。自然やアウトドア体験を重視する人が多い。

## 人気の訪問先: アメリカ、イタリア、スペイン。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



**アメリカ (USA):**

理由: 広大な自然と多様な景観(ニューヨーク、グランドキャニオンなど)。カントリーミュージックやフットボール観戦。アメリカンドリームへの憧れや文化体験。  
傾向: 観光、文化、冒険、友人や家族訪問など、幅広い動機が挙げられている。

**イタリア (Italy):**

理由: 美食(ピザ、パスタ)。歴史的観光地(コロッセオ、ヴェネツィア)。美しい気候と風景。  
傾向: 休暇や文化体験が主な動機。

**スペイン (Spain):**

理由: 太陽、海、美しいビーチ。文化的な魅力や音楽。  
傾向: 温暖な気候とリゾート地としての魅力。

**日本 (Japan):**

理由: 文化(アニメ、伝統的な神社や寺院)。自然景観(富士山、桜)。近未来的な都市(東京)と伝統の融合。  
傾向: 技術革新や文化的魅力が訪問の大きな理由。

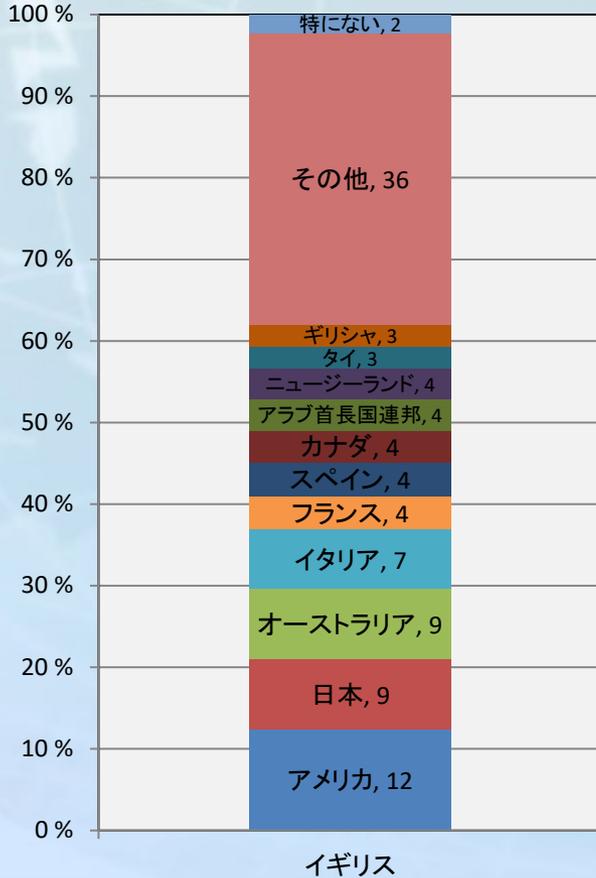
**タイ (Thailand):**

理由: 文化や伝統。美しい自然、ビーチ、温暖な気候。手頃な価格での旅行。  
傾向: コストパフォーマンスの良さが評価されている。

# 旅行意向：イギリス（自国を除く）

## 人気の訪問先：アメリカ、日本、オーストラリア。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



**アメリカ (USA):**

理由:観光地(ニューヨーク、ラスベガス、ディズニーパーク)。家族や友人訪問。多様な文化と自然。

傾向:観光とレクリエーション、家族訪問が主な理由。

**日本 (Japan):**

理由:文化の魅力(伝統文化、アニメ、食文化)。自然景観(富士山、桜)。都市の近代性(東京、京都)。

傾向:伝統と現代が融合した文化が強く評価されており、旅行先として非常に魅力的。

**オーストラリア (Australia):**

理由:気候とライフスタイル。自然と野生動物。旅行・観光。ビーチとアウトドアスポーツ観戦。仕事や移住。

傾向:暖かい気候や野生動物、観光やアウトドア活動が目的。スポーツファンも多く、ワーキングホリデーや移住を考える若者もいる。

**イタリア (Italy):**

理由:美食(パスタ、ピザ、ワイン)。歴史的観光地(コロッセオ、ヴェネツィア、フィレンツェ)。ロマンチックなイメージ。

傾向:美食と歴史的遺産が大きな魅力。

**フランス (France):**

理由:パリ、エッフェル塔、美食。歴史的観光地や文化体験。

傾向:近距離旅行先としてのアクセスの良さ。

## 人気の訪問先: アメリカ、アラブ首長国連邦、イギリス。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



アメリカ (USA):

理由:観光地(ニューヨーク、グランドキャニオン、ラスベガス)。就業やビジネスの機会。映画やメディアでのポジティブな描写への憧れ。

傾向:多文化的な体験、豊富な観光名所、仕事やビジネスの機会が大きな理由。

UAE(アラブ首長国連邦):

理由:高級リゾートや豪華な生活体験。低犯罪率。ビジネスのチャンスや先進的なインフラ。

傾向:豪華な都市環境(特にドバイ)が旅行先として非常に人気。

イギリス (UK):

理由:家族・親戚・友人の訪問。教育、留学、仕事。観光、スポーツ観戦、歴史と文化、医療と健康。

傾向:家族や親戚の訪問、教育や仕事のチャンスを求める人も多い。また、プレミアリーグ観戦や歴史的な観光地を巡ることに興味がある人も多い。

フランス (France):

理由:パリやエッフェル塔などの観光地。美食、アート、建築。

傾向:文化と歴史的な観光地としての魅力が評価されている。

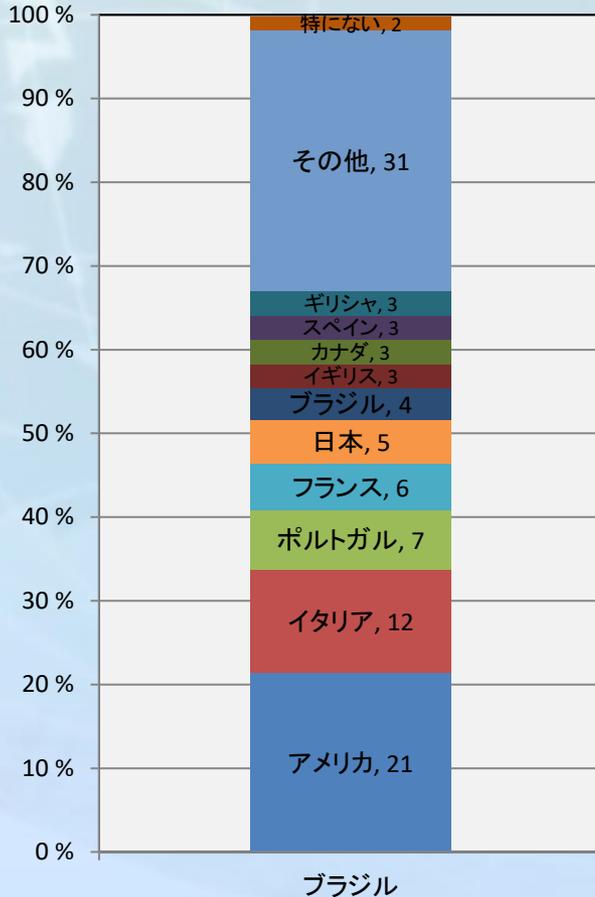
日本 (Japan):

理由:文化的な魅力(伝統、アニメ、技術革新)。自然美(桜、庭園、富士山)。

傾向:伝統と現代が融合したユニークな文化が高く評価されている。

## 人気の訪問先: アメリカ、イタリア、ポルトガル。

Q 最も訪れたい国とその理由を教えてください。



アメリカ (USA):

理由: 観光地(ディズニーランド、ラスベガス、ニューヨーク)。経済的なチャンスと高い購買力。映画や文化的影響。

傾向: 観光や仕事、家族旅行など多様な目的で訪問したい国。

イタリア (Italy):

理由: 歴史的建造物(ローマ、ベネチア、バチカン)。美食(パスタ、ワイン)。家系や祖先とのつながり。

傾向: 歴史、文化、美食の三拍子が揃った訪問先として非常に人気。

ポルトガル (Portugal):

理由: 言語の共通性。家族や祖先とのつながり。生活水準の高さ。

傾向: 親しみやすさと経済的安定が強調されている。

フランス (France):

理由: パリやエッフェル塔などの観光地。美食とファッション。芸術や文化への興味。

傾向: ロマンチックなイメージと観光地の魅力が目立つ。

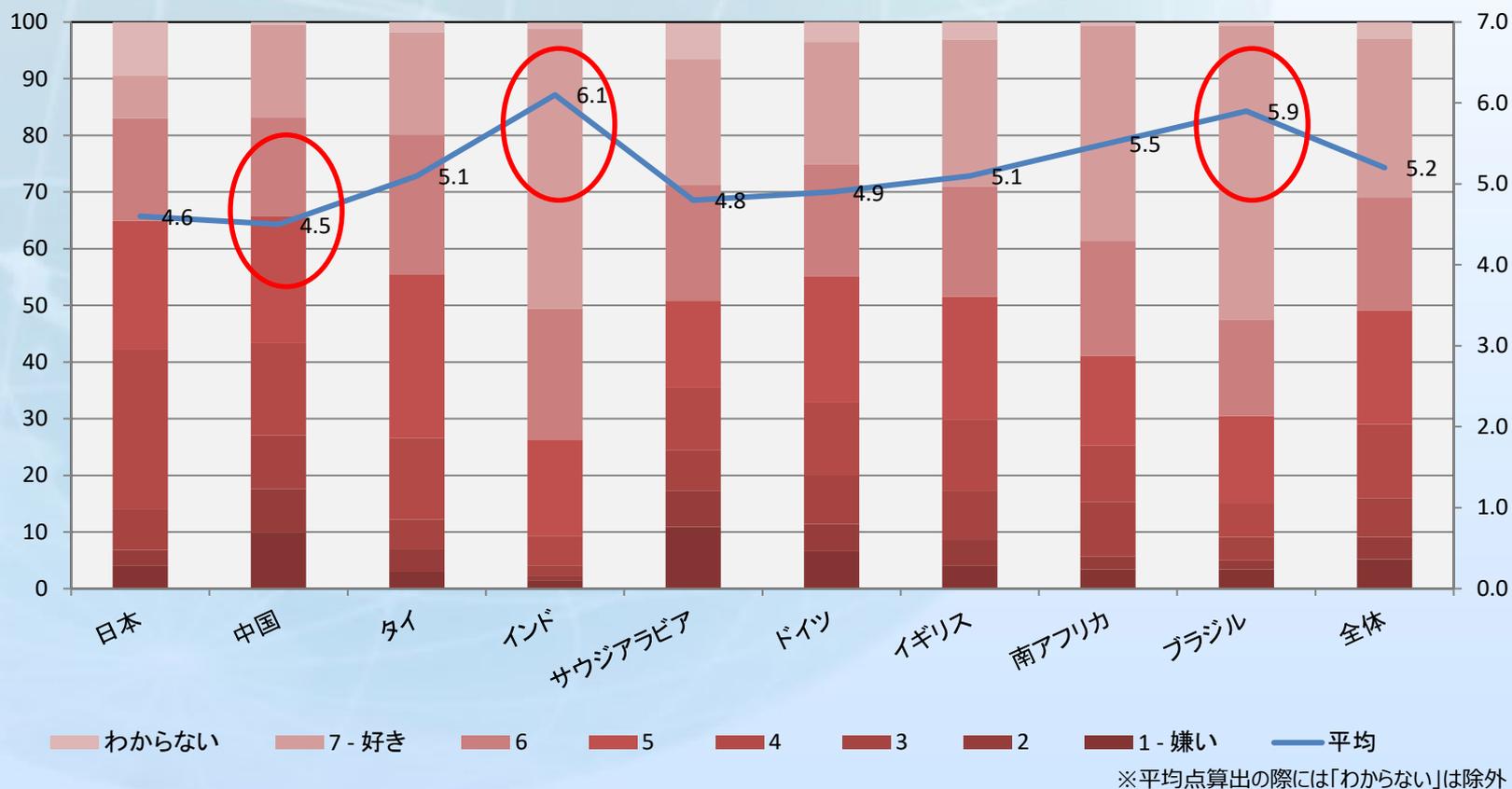
日本 (Japan):

理由: 文化的魅力(アニメ、伝統文化)。技術革新と自然美。

傾向: 現代的と伝統的な側面が融合している点が評価。

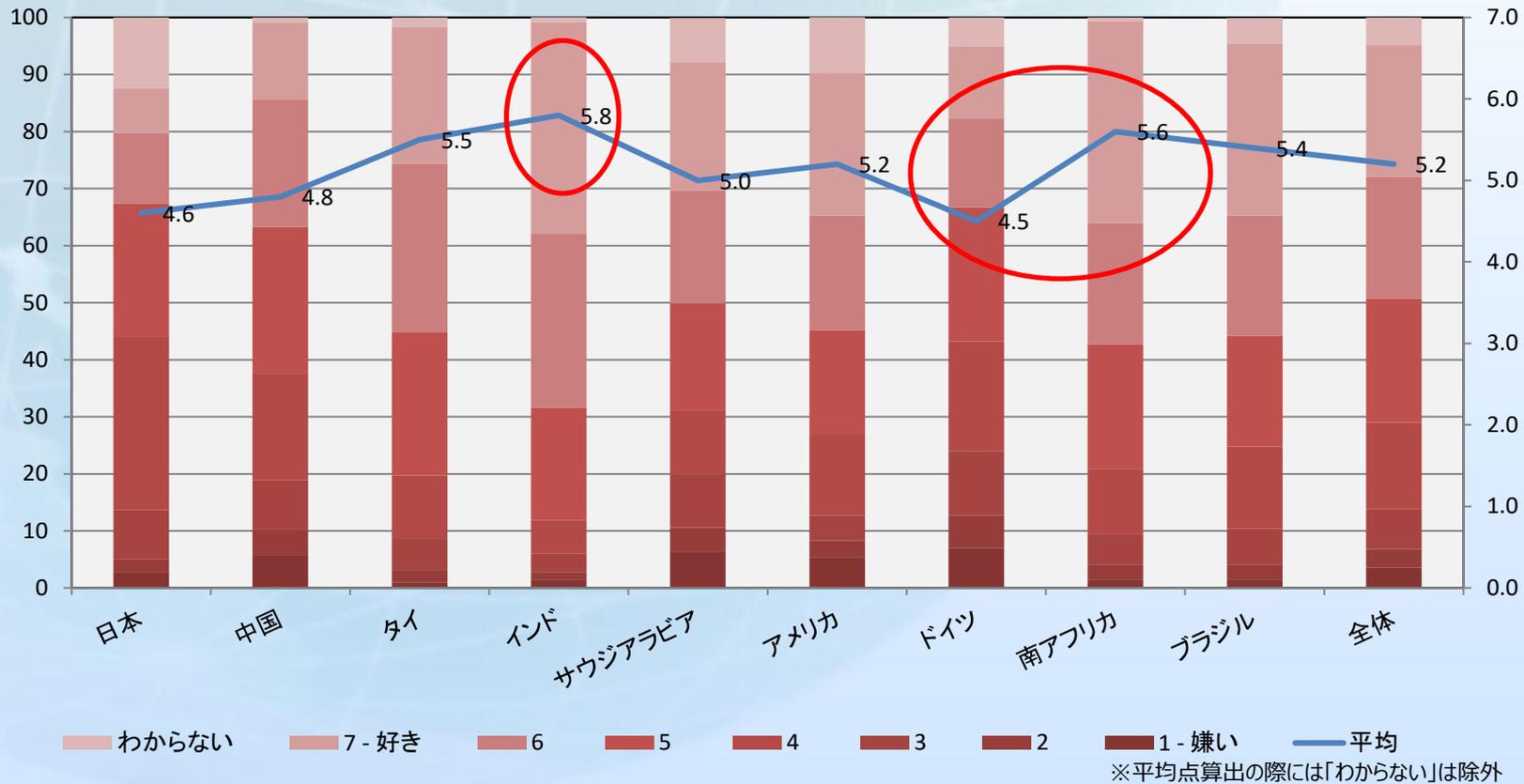
**インド、ブラジルからの好意度は高いが、中国からは相対的に低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



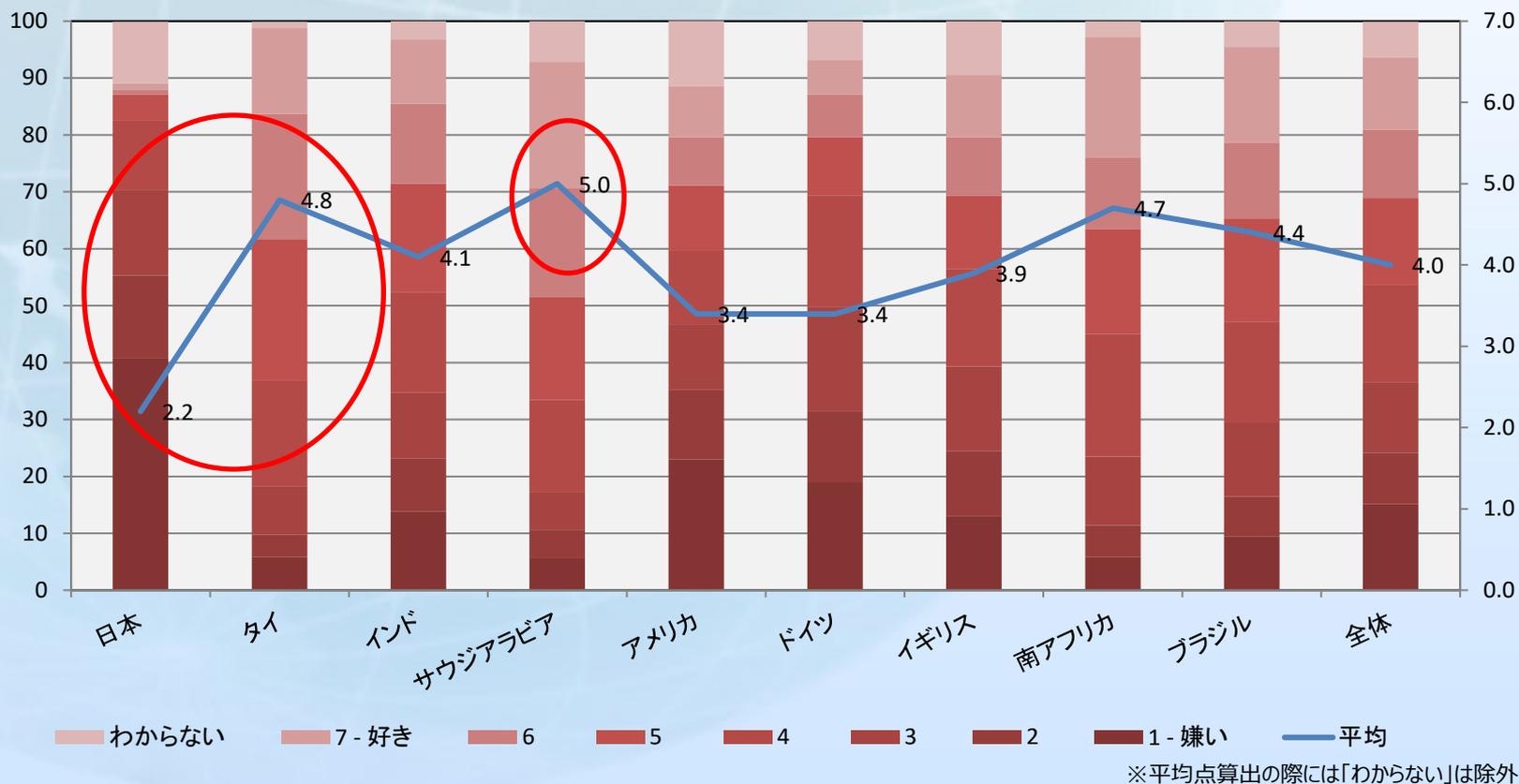
**インド、南アフリカからの好意度は高いが、ドイツからは低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



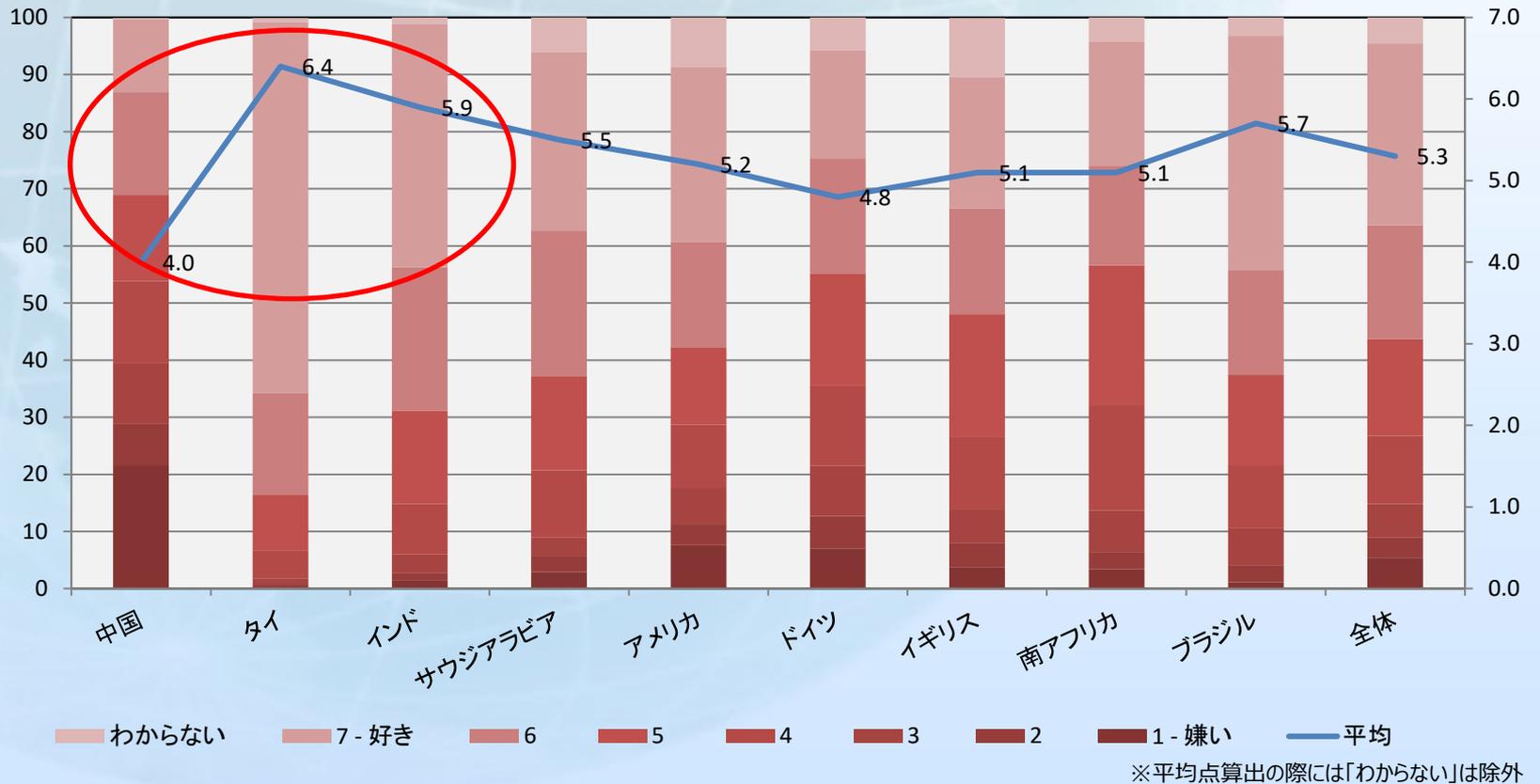
**サウジアラビア、タイからの好意度は高いが日本からは低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



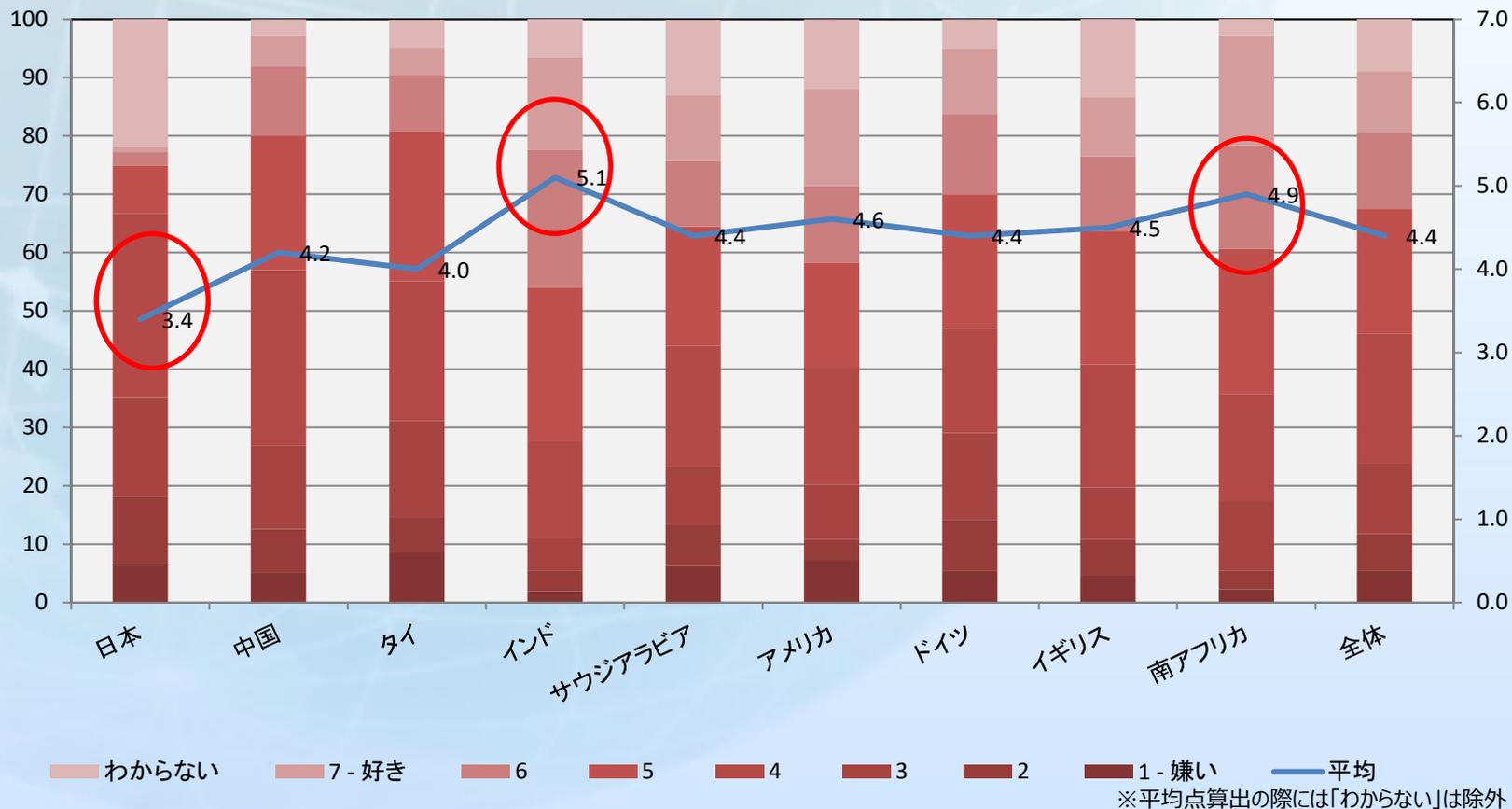
**タイ、インドからの好意度は高く、中国からは相対的に低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



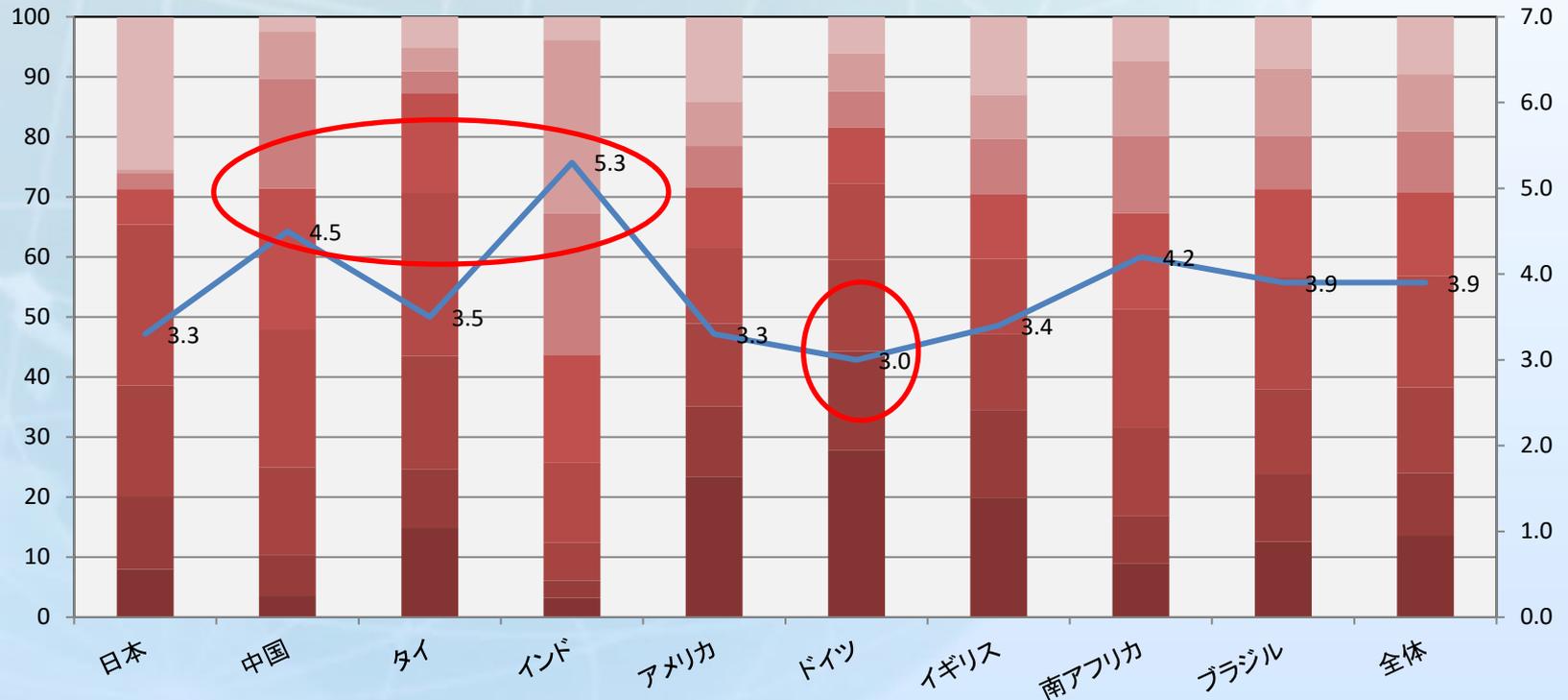
**インド、南アフリカからの好意度は高く、日本からは低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



インド、中国からの好意度は高く、ドイツからは低い。

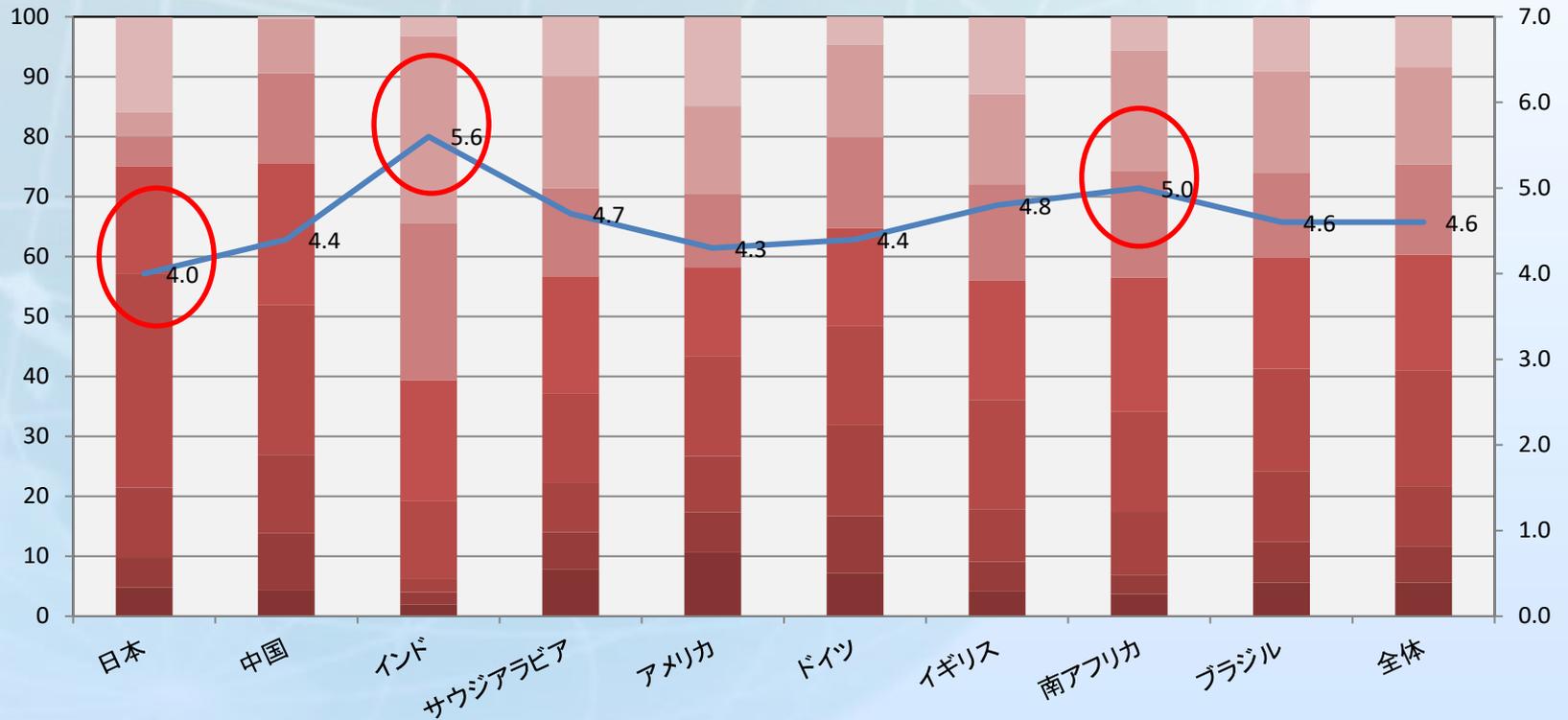
Q 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



わからない 7-好き 6 5 4 3 2 1-嫌い 平均  
※平均点算出の際には「わからない」は除外

**インド、南アフリカからの好意度は高く、日本からは相対的に低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



わからない
  7-好き
  6
  5
  4
  3
  2
  1-嫌い
  平均

※平均点算出の際には「わからない」は除外

**インド、ブラジルからの好意度は高く、日本からは低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)

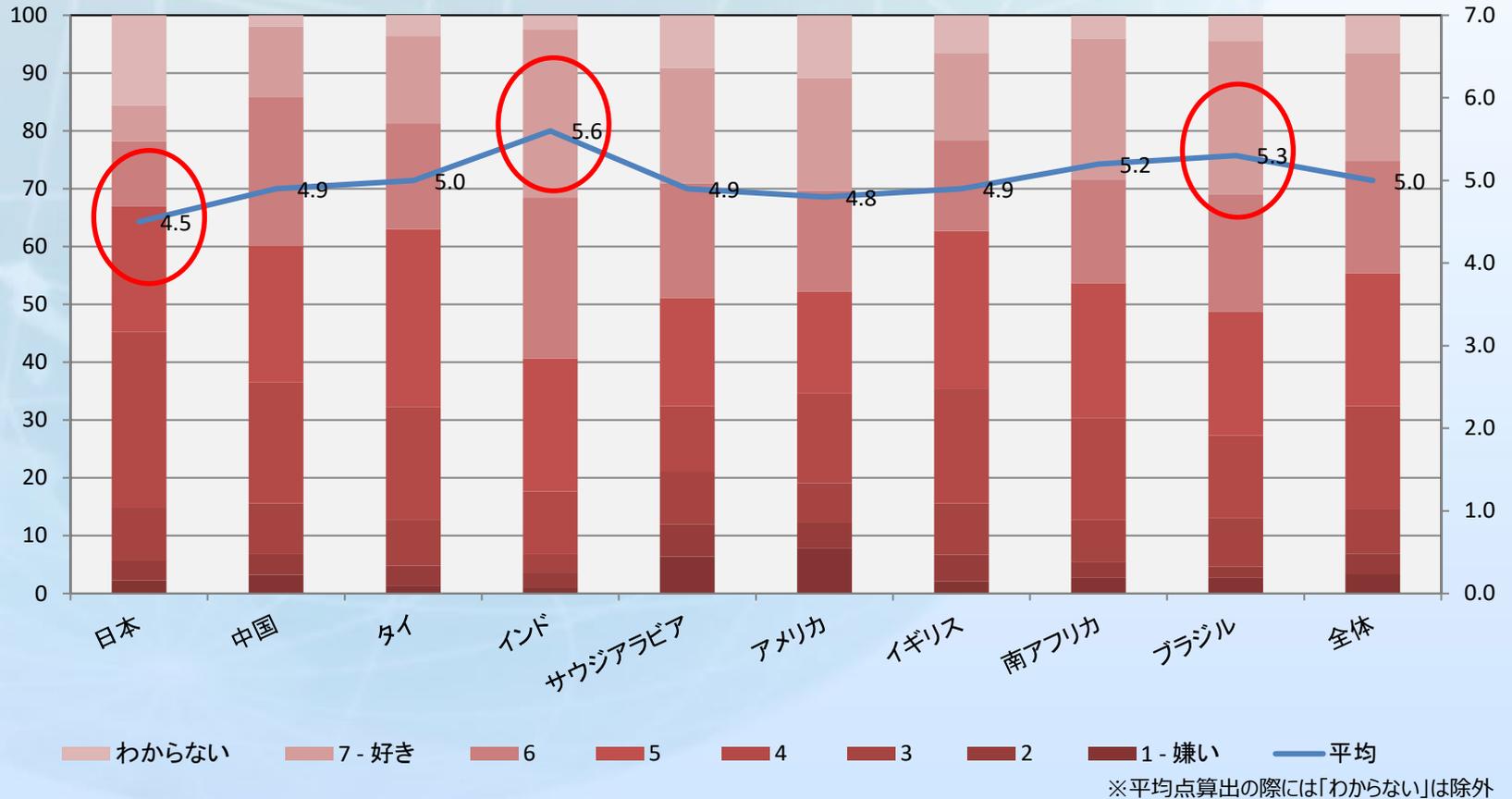


わからない
  7 - 好き
  6
  5
  4
  3
  2
  1 - 嫌い
  平均

※平均点算出の際には「わからない」は除外

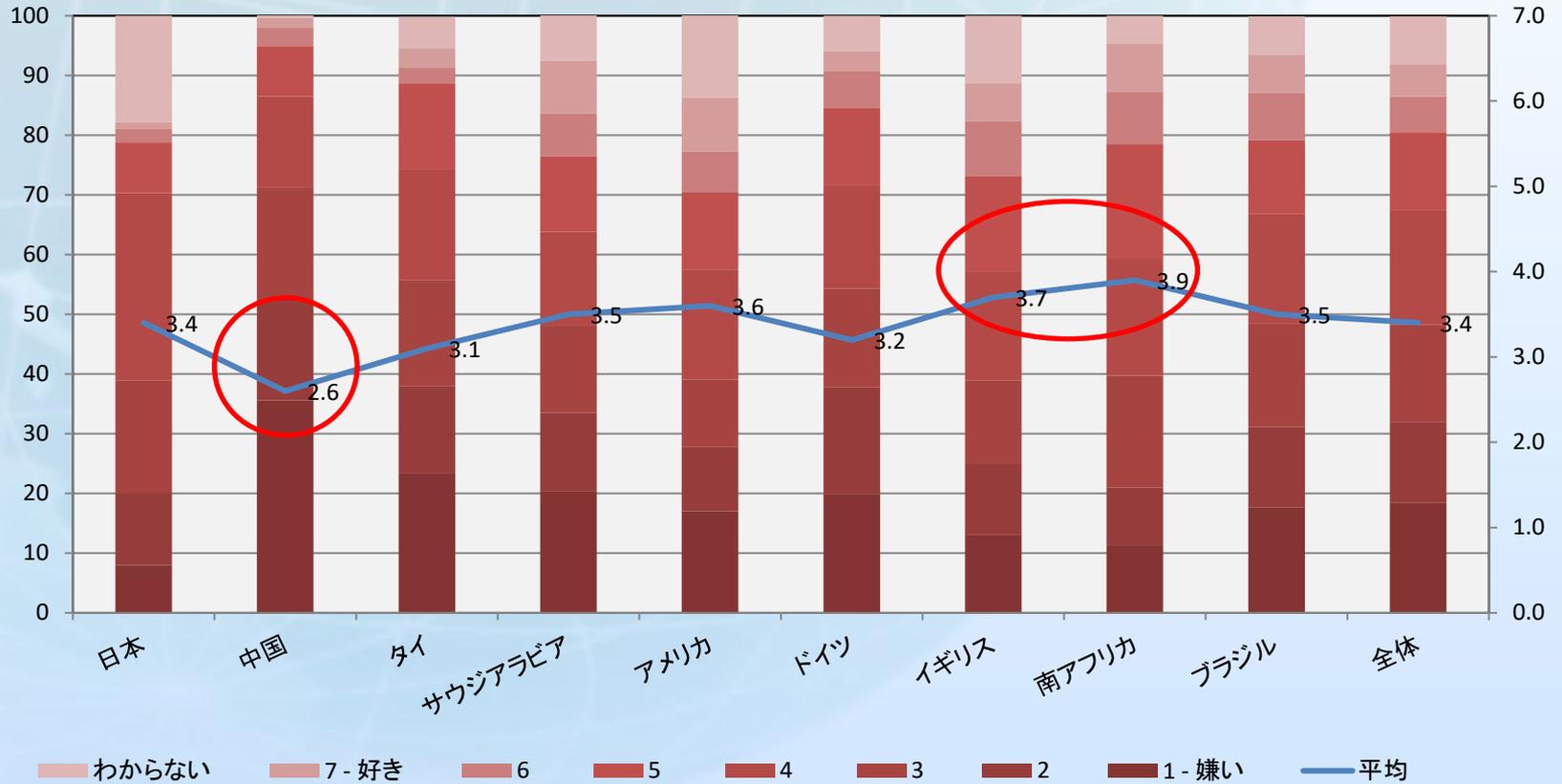
インド、ブラジルからの好意度が高く、日本からは相対的に低い。

Q 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



**南アフリカ、イギリスからの好意度は高く、中国からは低い。**

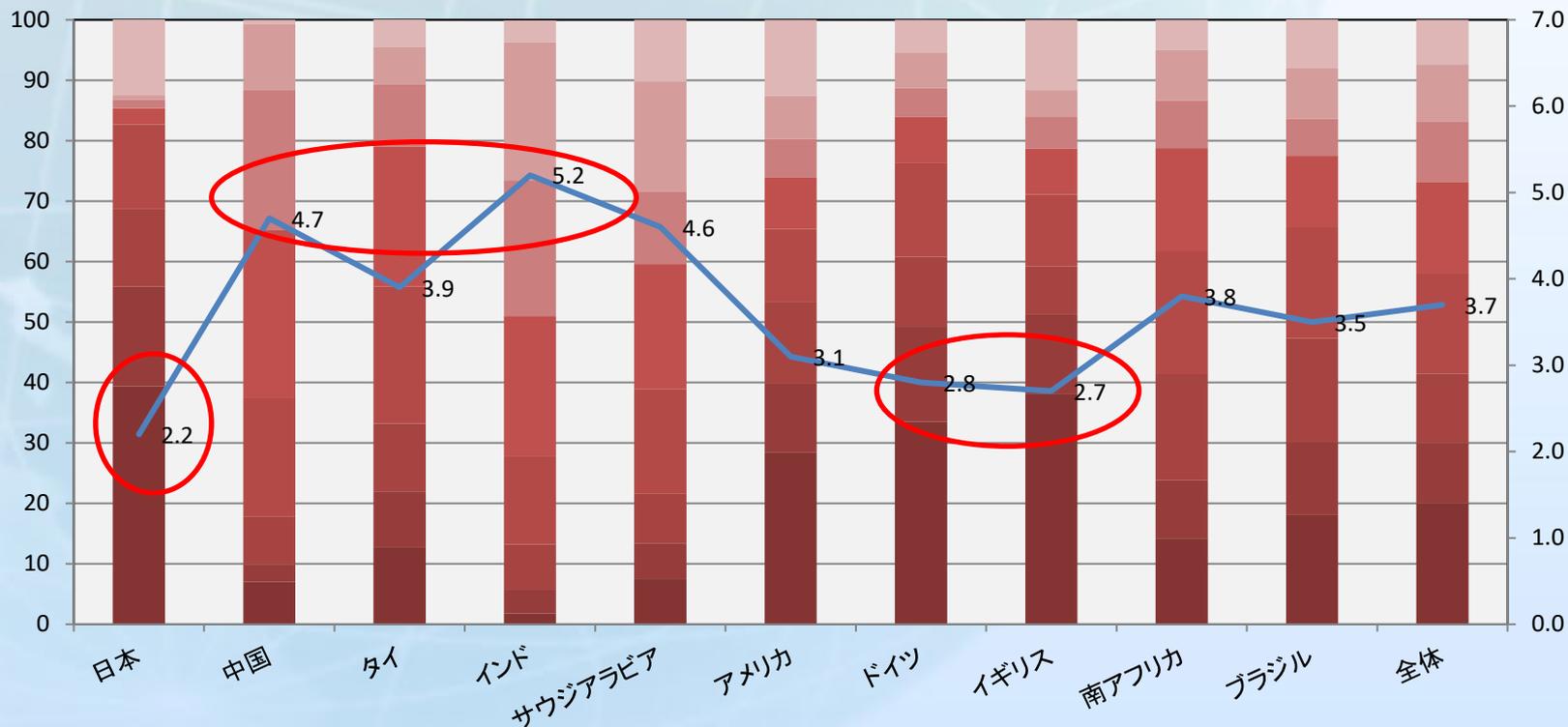
**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



※平均点算出の際には「わからない」は除外

インド、中国からの好意度は高いが、ドイツ、イギリス、日本からは低い。

Q 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)

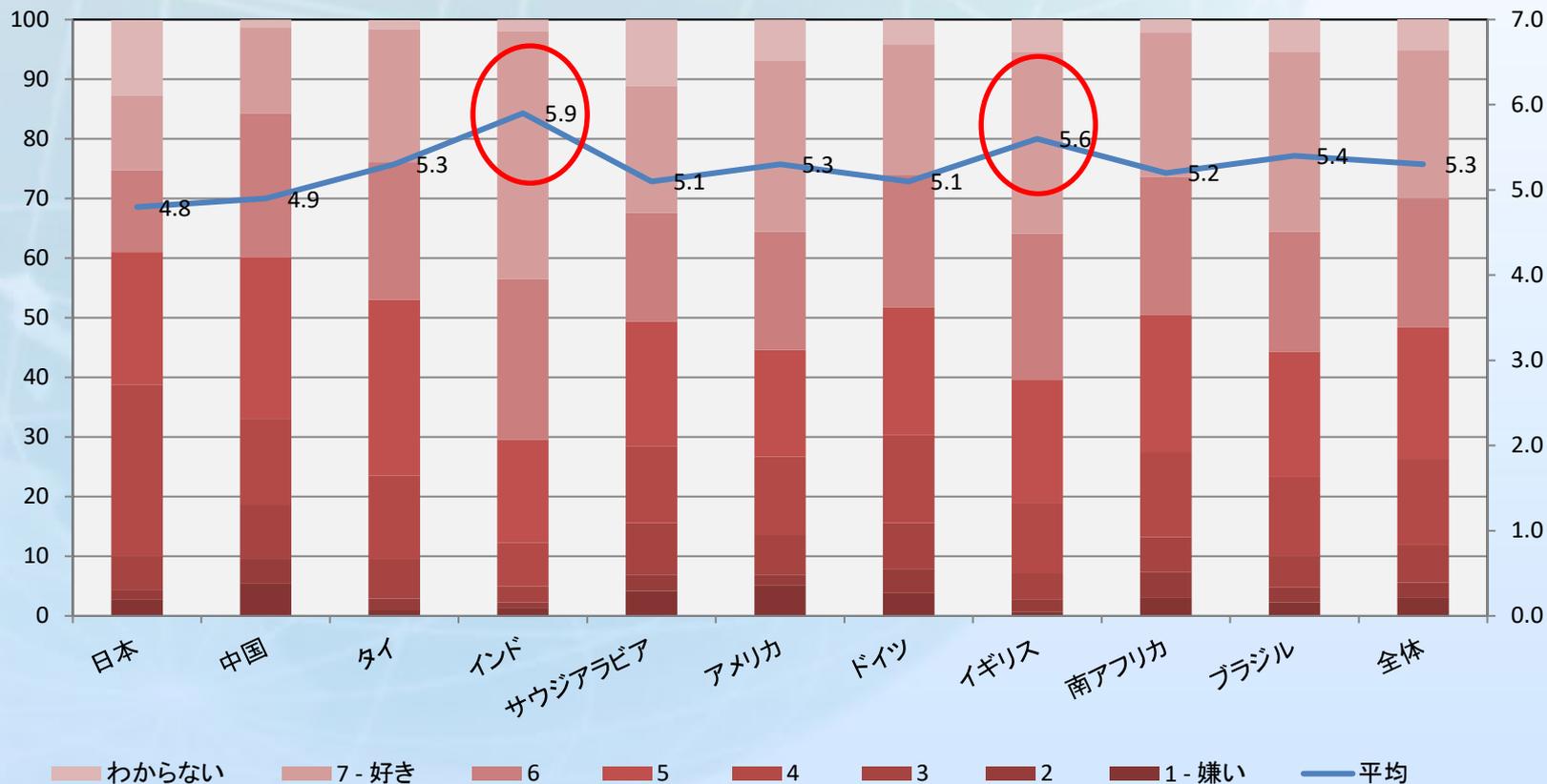


わからない
  7 - 好き
  6
  5
  4
  3
  2
  1 - 嫌い
  平均

※平均点算出の際には「わからない」は除外

安定した好意度の高さ。特にインド、イギリスから高い。

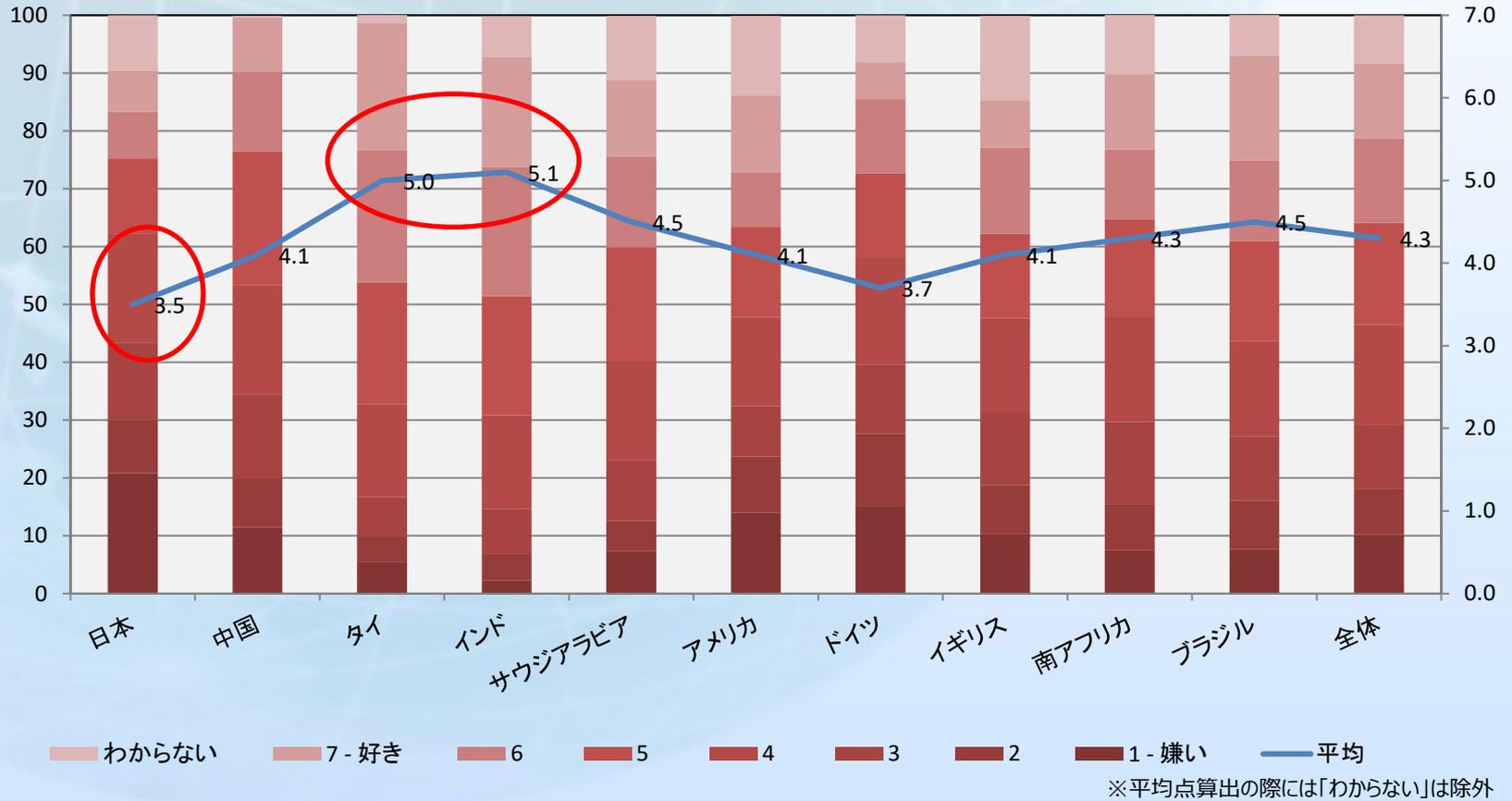
Q 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



※平均点算出の際には「わからない」は除外

**インド、タイからの好意度は高く、日本からは低い。**

**Q** 以下のそれぞれの国について、「好き」を7点、「嫌い」を1点としたときの7段階で、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(各SA)



## F あなたの職業をお答え下さい。(SA)

